

日中社会学会 第36回大会プログラム

日時 2024年6月1日(土)、2日(日)

開催校 駒澤大学駒澤キャンパス (大会開催校責任者 李妍焱理事)

大会担当理事 中村圭 (島根県立大学)、陸麗君 (福岡県立大学)、南誠 (長崎大学)、佐藤千歳(北海商科大学)

大会スケジュール

6月1日(土)		6月2日(日)	
12:30	受付開始	9:15	受付
13:00	開会式	9:30-11:00	自由報告Ⅱ セッションD・E・F
13:10-14:40	自由報告Ⅰ セッションA・B・C	11:00-11:10	休憩
14:40-14:50	休憩	11:10-12:10	自由報告Ⅲ セッションG・H
14:50-15:50	ラウンドテーブル ① ジェンダー・セクシュアリティ ② 移民・移動・格差	12:10-13:00	休憩 (理事会議)
15:50-16:00	休憩		
16:00-17:30	シンポジウムⅠ (開催校) 「日中交流の過去・現在・未来： 笹川平和財団調査プロジェクト をめぐる対話」	13:00-15:00	シンポジウムⅡ (研究・大会委員会) 「日中交流の展望を問う——日本留学と 社会学研究の展開」
17:30-18:00	総会	15:00-15:10	閉会式
18:30-20:00	懇親会		

開催方法

シンポジウムⅠ、Ⅱは対面とオンラインを併用したハイブリッド方式で開催し、自由報告と開会式、総会は対面のみで開催いたします。

自由報告について

自由報告は発表時間20分間、質疑応答10分間で実施しますので、時間厳守でお願いします。発表者は、各自で配布資料を30部用意し、会場で配布してください。

13:10-14:40 **自由報告 I**

セッション A 会場 3-701 司会：劉楠（山梨英和学院大学）

①劉京（長崎大学）

現代中国における性的マイノリティの結婚・家族観——「新家庭主義」の視点から見る中国家族の個人化

②邱詩琴（明治大学）

中国人女性フェミニスト・インフルエンサーと彼女たちのビジュアル・アクティビティ

③張紫萱（京都大学）

恋愛をめぐる中国の女性間の分断

セッション B 会場 3-702 司会：包敏（東京医科歯科大学）

①翁康健（北海道大学）

中国高齢僧侶の福祉・介護に関する困窮—福建省福州市の事例を中心に—

②羅欣寧（北海道大学）

高齢者の社会参加と生活支援—マカオの事例から—

③譚 天儀（北海道大学）

ゴミ分別システムが都市ウェイスト・ピッカーにもたらす挑戦、中国山東省東営市東営区を事例に

セッション C 会場 3-703 司会：佐藤千歳（北海商科大学）

①王晓音（立教大学）

変容する日本の中国人コミュニティーエスニシティの再編成

① 李萌（NPO 法人 SMAPPY／島根県立大学）

受入現場における外国人技能実習生の従属性の再生産

14:50-15:50 **ラウンドテーブル**

・テーマ① ジェンダー・セクシュアリティ **会場 3-701**

ファシリテーター：坂部晶子（名古屋大学）

アドバイザー：松戸庸子（南山大学）

・テーマ② 移民・移動・格差 **会場 3-702**

ファシリテーター：陸麗君（福岡県立大学）

アドバイザー：浅野慎一（摂南大学）

*本大会では、初の企画としてラウンドテーブルセッションを開催します。研究テーマの近い会員が集い、ラウンドテーブルを囲んで意見を交換します。フロアの聴衆は議論を聞き、問いを投げかけることができます。奮ってご参加ください。

16:00-17:30 **シンポジウム I 日中交流半世紀** **会場：3-706**

「日中交流の過去・現在・未来：笹川平和財団調査プロジェクトをめぐる対話」

報告者：園田茂人（東京大学）、小林義之（笹川平和財団）、

対話：西原和久（日中社会学会会長）南裕子（一橋大学）、園田茂人（東京大学）、小林義之

(笹川平和財団)

モデレーター：李妍焱

17:30-18:00 総会 会場：3-706

18:30-20:00 懇親会 会場：駒澤大学深沢キャンパス洋館大ホール

6月2日(日曜日)

9:15 受付

9:30-11:00 **自由報告Ⅱ**

セッションD 会場 3-701 司会：首藤明和(中央大学)

①劉楠(山梨英和大学)

中国社会主義建設期における教育と婦女

②閻美芳(龍谷大学)

人民公社時代の農家嫁の個人財産創出 —山東省農村に暮らす2人の女性の生活史を事例として—

③坂部晶子(名古屋大学)

1940～50年代生まれの中国女性のライフヒストリー —社会主義的近代化促進期における女性の社会参与について

セッションE 会場 3-702 司会：松谷実のり

②賀玉辰(中央大学)

ラオスの中国新移民と中国語教育—ウドムサイ県を中心に

③周筱(筑波大学)

「悪童」イメージの変容からみる現代子ども観の揺らぎ

セッションF 会場 3-703 司会：南誠(長崎大学)

①劉罡(名古屋大学)

地域社会における引揚体験の記憶化—「引き揚げのまち」の舞鶴を事例に

②孫銘遠(島根県立大学)

日本におけるインバウンドに関する分析

③王雪菲(早稲田大学人間科学研究科)

非正規雇用者の健康格差に関する日中比較

11:10-12:10 **自由報告Ⅲ**

セッションG 会場 3-701 司会：梶海松(東京農工大学)

①吉琛佳(京都大学)

The Modernization Project in East Asia and the Dual Compression of Time

②孫潤昊 李熙 肖蘇揚 姚逸葦(北京外国語大学)

中国高学歴若者のお寺参拝風潮と新たな信仰実践 —ハイ・モダニティ、社会の変容、信仰の変容—

セッションH 会場 3-702 司会：江口伸吾(南山大学)

①于 臣(横浜国立大学)

国学の復興からみる中国政府の「文化への自信」

②張亮(京都大学)

現代中国社会のナショナリズムの変化とその影響要因

12:00-13:00 休憩、理事会（理事会会場は 3-704）

13:00-15:00 **大会シンポジウムⅡ**会場 3-706

「日中交流の展望を問う——日本留学と社会学研究の展開」

新井凜子（大阪大学）「中国人学生の語りを見る留学と日本：今、なぜ日本なのか」

賽漢卓娜（長崎大学）「中国人高学歴移民女性のワークとケアワーク——留学経験者を中心に（仮）」

朱安新（南京大学・中日社会学会副会長）「社会的中間集団研究から東アジアの交流へ——中日研究交流にむけて日本社会研究に何を求めるか（仮）」

コメンテーター：西原和久（日中社会学会会長）

司会：佐藤千歳（北海商科大学）